

のぞましい家庭教育のしおり

交通安全 ～慣れた先に潜む危険～

残念なことに、毎日のようにどこかで交通事故が発生したと報道されています。その中でも小中学生が巻き込まれてしまうことも多々あります。その多くが、自動車の運転手による不注意が原因です。

私は最近、職場が変わりました。刈谷市内であっても今まで通ることが少なかった道で通勤しています。初めは、どれくらい時間がかかるのかも分からないため、余裕をもって家を出ていました。また、細い道や信号のない十字路を通る際には、スピードを緩めて運転することで、周囲に気を配りながら安全運転を心がけていました。しかし、毎日通ることによって、道の様子が分かり、心にも余裕が生まれ、「今日は何をしなければいけないのか」と考え事をしながらの運転になっていました。また、スピードも出すようになり、だんだんと周囲への注意をする意識が薄れていきました。そんなある日、これまで車とすれ違うことのなかった十字路で車が飛び出してきたのです。相手側に一旦停止の線がありますが、それを越えてきたのです。私は急ブレーキを踏むことができたので、なんとかかぶつかることを防ぐことができたのですが、危うく交通事故を起こしてしまうところでした。

子どもたちも4月から1か月が経ち、緊張感がなくなり始める頃です。何年も通っている子どもたちであれば、「ここは車が来ないから大丈夫」などとこれまでの経験から無意識に判断し、周囲に気を配らなくなっていると思います。そんな、慣れた時にこそ突然、危険はやってきます。今一度、自分の通学路や通勤経路の様子を観察する機会を設けてはどうでしょうか。

よく言われることですが、「車が来ないだろう」という意識ではなく、「車が来るかもしれない」という危険意識を常にもち続けることが大切です。車を運転する大人も、歩いたり自転車に乗ったりする子どもたちも、このことを念頭に入れて行動してほしいです。意識して行動していれば、防ぐことのできた交通事故もたくさんあったはずです。自分の身は自分で守るしかありません。慣れたその先に危険が潜んでいることを忘れないでください。



一人で悩まないで、まず相談を

- ・刈谷市 子ども相談センター ～子どもに関する相談の総合的な窓口～
月～土曜 9時～17時（国民の祝日・年末年始を除く）

電話相談・来室相談

☎0566-62-6313

- ・愛知県 教育相談こころの電話 10時～22時 ☎052-261-9671